

お客様各位

2017年7月7日
セーラー万年筆株式会社
ロボット機器事業部

RZ シリーズ旧機種 (RZ-H, RZ-J シリーズ) 対応について

RZ シリーズ旧機種に関しては可能な限り対応(部品修理期間中の代替部品の貸出等)をおこなってきましたが、装置部品の確保が困難になってきたため以下の対応とさせて頂きます。

— 記 —

■対象機種

RZ-H シリーズ (RZ-HK, RZ-HB, RZ-H-M1P)

RZ-J シリーズ (RZ-JK, RZ-JB, RZ-JBZ, RZ-JG)

■改造対応終了時期

- ・改造対応 : 2019 年 12 月末
- ・修理対応 : 部品入手可能な限り対応いたします。

■対応

可能な限り対応をするように努力をいたしますので、部品修理等が不可能による当社保守の対応が不可となる場合は以下の対応となります。

RZ-Σ III 制御化で対応とします。別途検討後の対応となります。

- ・制御盤交換(マイコン制御)対応とします。
- ・サーボシステムを全て MR-J4 とします。ケーブルも全て交換とします。

※上記対応により、新規設計、製造が発生し、長期対応期間を要します。

基本的に引取りによる改造対応となります。

■理由

対象装置の部品の生産終了と一部修理対応終了により、保守対応が困難となっています。

位置決めユニット(A1SD71-S6)は既にメーカー修理対応が終了(2011 年)となっており、また一部 CPU ユニット(A1SCPU)もメーカー修理対応が終了(2005 年)となっています。

以上